

四つのテスト 現行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

◆司会 古里安幸SAA委員長 ◆四つのテスト 山崎雅之会員 ◆ご来訪ロータリアン 長崎南RC 東 晋さん

◆会長エレクト挨拶 柳龍一郎会長エレクト



皆様、こんにちは。本日は、24日に佐賀で行われました地区研修でお世話になったジャンボタクシーのドライバーさんについてお話しさせていただきます。待ち合わせの時刻に市民会館横に参りますと、大型のタクシーの横に制服姿の女性が。ご挨拶にと頂いた名刺は、コロナ対策か透明フィルムに入っておりました。観光担当と書かれた彼女にお話を伺うと、九州管内どちらでも伺いますとの事。「トイレ休憩は川登でよろしいですか？到着時刻は？待機場所は指示頂いております」とときばきと彼女誘導で打合せを。「道中お飲み下さい」と、お茶を頂いて恐縮しながら乗り込みますと彼女が運転席へ。ガイドさんでないのは薄々感じておりましたが、青のドライビンググローブを着けて安全確認しながら発進する様は、まさしくプロドライバーでありました。ジャンボタクシーの女性ドライバーが珍しいのか会話が盛り上がりますが、話題が世間話やクラブの話になってくると上手に話の輪から離れて運転に集中。運よく川登SAで北口さんと合流できて昼食となったのですが、少々長居してしまいました。それでも上手く調整してもらい予定時刻に到着。夕方までバス専用待機場所にてお待ち頂き研修へ。研修も終わり、お土産のお弁当も貰ってここまでよかったのですが、迷って反対側の正面玄関に出てきてしまいました。広い会場でしたので、戻り方が解らない自信はあります。救援要請を名刺の携帯にしますと、優しく「解りました。少々お時間頂くかもしれませんが、そちらにてお待ち下さい」と。折角バタバタ出てきたのに、と立ちすくんで

おりますと、あっという間にすっとタクシーが。一同「おお」驚きつつ乗り込み、一路長崎へ。帰りも申告通りの時間に市民会館前へ。道中サプライズ的なサービスがあった訳ではないのです。小さなホスピタリティの積み重ねが、何となく気分のいい一日となりました。昭和タクシーの松崎さんお世話になりました。またお会いしましょう。

◆幹事エレクト報告 山田孝二幹事エレクト

①2022-23年度地区研修・協議会出席報告
 4/24(日)佐賀において2022-23年度地区研修・協議会が開催され、当クラブからは、会長エレクト、幹事エレクト、次年度水本理事、北口理事、古里理事の5名で出席して参りました。
 協議会の詳細は5/10の例会にてご報告いたします。

◆委員会報告

①ウォーキング同好会よりご案内(北口功幸同好会会長)
 コロナ禍による運動不足を回復させるべく、ウォーキング同好会が数年ぶりに復活いたしました。第1回目は、「伊王島ウォーク」を予定しておりますので、皆様多数のご参加をお待ちしております。また、ウォーキング出来ない方も、温泉や食事会等々計画しております。
 *日時 5/21(土) *集合場所 伊王島アイランドナガサキ
 ②SAAよりクールビズのお知らせ(古里安幸委員長)
 5/10(火)の例会より、クールビズを開始いたします。
 ③ゴルフ同好会よりご案内(古里安幸担当幹事)
 4/28(木)は長崎国際ゴルフ倶楽部において、当クラブのコンペを開催いたします。また、5/8(日)は、第9・10グループ親睦ゴルフ大会が、同じく長崎国際ゴルフ倶楽部において開催されます。ご参加の皆様よろしくお祈いします。

◆ニコニコ箱

◆柳龍一郎さん 藤井先生、本日はよろしくお祈いいたします。これからお世話になる身として、いろんなお話をお聴かせ下さい。
 ◆平山寿則さん 藤井先生のご来訪、ありがとうございます。

◆期首会員数	36名	◆入会者	2名	◆退会者	1名	◆現在	37名
◆4/26例会出席	24名	◆免除者出席	9名	◆欠席	13名	◆出席率	68.57%

◆卓 話



認定NPO法人 長崎在宅Dr.ネット

理事長 藤井 卓さん

「長崎の在宅医療への取り組み」



◆隠元禅師

許斐義彦

隠元禅師は長崎の興福寺の住持から4度の招請を受け、63歳で長崎へ。長崎に約2年間滞在(承応3年1654年～承応4年1655年)して、その後京都府に、黄檗宗萬福寺を開創する。長崎滞在中、桜馬場中学校の裏にある城の古址の山頂の大きな石に、“大圓通”と文字を刻む。その左右には、彼の高弟即非如一禅師(明暦3年1657年来日)が、“南無阿弥陀仏”“圓通萬壘山”と刻んだ石が、まだ残っている。即非如一禅師は崇福寺を中興開山し、寛文11年(1671年)に56歳に、崇福寺方丈で、亡くなるが、遺言により崇福寺後山で、火葬(闇維)された場所に記念碑がある。その近くには三期の大きい立派な墓碑があるが、真ん中に、隠元禅師の髪を生前中に祀った塔(寿塔)があり、右側に即非如一禅師の火葬した遺骨を埋めた即非禅師塔があり、左側には、千呆(せんがい)という僧侶の墓があります。



ニコニコ箱	目標 1,200,000円	4/26	6,000円	累計	765,000円
ロータリー財団寄付	目標 1人150ドル/年間	4/26	4,000円	累計	165,550円
米山記念奨学寄付	目標 1人16,000円/年間	4/26	5,000円	累計	197,000円

◆ハイライトよねやま 264号

東京米山ロータリーEクラブが創立10周年米山学友を中心とする国内初のEクラブ、東京米山ロータリーEクラブ2750の創立10周年オンライン記念例会が3月20日に開催されました。事前に登録したロータリアンや米山学友、奨学生など海外からの参加を含む総勢100人ほどが出席。同クラブ会員やゲストが一部会場に集まり、そのほか約70人がZOOMで参加するハイブリッド形式で進行されました。肖慧潔会長(2008-09/東京白金RC)は挨拶の冒頭で、新型コロナウイルスや戦争によって命を落とした人々を追悼し、黙祷を捧げました。つづいて、関博子クラブ特別代表の挨拶、三浦真一ガバナーからの祝辞がありました。記念式典の目玉は「未来を担う子ども達」をテーマとするパネルディスカッション。ファシリテーターの長崎 智香子さん、パネリストのコイララ アシュマさん(東京井の頭RC)、沈佳琦さん(東京立川こぶしRC)、タンシン ナインさん(東京調布RC)、張沁瑩さん(茅ヶ崎中央RC)はいずれも同クラブ会員です。パネリストはそれぞれ、サマーキャンプやミャンマー・ネパールにおける教育支援、日本在住でありながら日本語が話せない子どもへの支援など各自の活動を紹介。最後にブレイクアウトセッションがあり、普段のEクラブ例会の交流体験が行われました。現在、同クラブは会員37人(ほか名誉会員1人)、会員の出身国は7つの国・地域から構成されています。今後も若いパワーを生かし、クラブがますます発展することを祈念しています。その他の記事は、ぜひPDF版をご覧ください。→

<http://www.rotary-vonevama.or.jp/content/uploads/summary/highlight265.pdf.pdf>

◆会長 嶽本幸次 幹事 柳 龍一郎 ◆創立：昭和 59 年 10 月 2 日 ◆事務局住所：長崎市東古川町 4 - 16 フジビル 202
 ◆事務局連絡先：Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520 ◆e-mail:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp
 ◆例会：【火】午後12時30分 ◆例会場：ホテルニュー長崎 Tel:095-826-8000
 ◆作成：公共イメージプロジェクト委員会/クラブ会報委員会 ◆委員長：北口功幸 ◆編集：事務局 中田久美子